

社会福祉協議会とは

社会福祉協議会とは、地域住民が主体となって、社会福祉に関する理解と関心を深めるため行政・関係団体や住民が行う福祉活動の連絡・調整・企画・調査・福祉サービスの提供などを実施することによって、その地域における社会福祉を増進させることを目的とする民間の自主団体です。

社会福祉協議会とは会員組織であり、住民はいうまでもなく市民団体、社会福祉団体、民生・児童委員協議会、ボランティアや経済、文化、教育等の機関の代表者及び社会福祉に関心のある有志により組織されています。その活動は、それぞれの地域社会にある問題が多岐にわたり、また、対象とする地域社会の広さ、住民の年齢構成、職業の違いもあり一律に示すことは困難ですが

1. ボランティア活動の推進
2. 対象者（当事者）やその家族等の組織化
3. 地域福祉ネットワーク活動
4. 在宅福祉サービスの実施
5. 広報活動
6. 共同募金運動への協力

等が上げられます。

社会福祉の増進はすべての市民の願いであり、公的施策の充実と相まって民間の自主的な福祉活動の重要性はますます高まっています。そして、その推進役として社会福祉協議会に大きな期待が寄せられ、地域住民に密着した福祉活動の積極的な展開が望まれています。

組 織

構 成

地区社会福祉協議会は、地域住民が主体となった民間の自主的組織ですから、組織は民生・児童委員、町内会、公民館、婦人会、青年団、福祉に関係ある団体、福祉施設などの地域の内にある団体や専門家、ボランティアなど、地域の事情に応じた住民の各層から幅広くバランスのとれた組織構成が望ましい。